

東北保健医療専門学校 2025 年度
実務経験のある教員等による授業科目

学科名	理学療法科
実務経験者の3年間合計時間数	1,125

1年次

授業科目名	単位時間数	実務経験・専任	実務経験の内容
フレッシュマンセミナー	30	○	理学療法士
医学英語	15	○	理学療法士
体表解剖学実習	45	○	理学療法士
運動学Ⅰ	75	○	理学療法士
理学療法概論	30	○	理学療法士
基礎理学療法学	30	○	理学療法士
理学療法特論Ⅰ	45	○	理学療法士
理学療法管理学Ⅰ	15	○	理学療法士
理学療法評価学Ⅰ	75	○	理学療法士
理学療法評価学Ⅱ	60	○	理学療法士
運動療法Ⅰ	30	○	理学療法士
物理療法Ⅰ	30	○	理学療法士
実務経験者の合計時間数	450		

2年次

授業科目名	単位時間数	実務経験・専任	実務経験の内容
運動学Ⅲ	15	○	理学療法士
理学療法特論Ⅱ	30	○	理学療法士
理学療法評価学Ⅳ	30	○	理学療法士
理学療法評価学Ⅴ	30	○	理学療法士
理学療法画像評価学	15	○	理学療法士
脳血管障害理学療法Ⅰ	30	○	理学療法士
理学療法評価・臨床推論	30	○	理学療法士
運動療法Ⅱ	30	○	理学療法士
物理療法	45	○	理学療法士
日常生活活動技術論	30	○	理学療法士
骨関節障害理学療法Ⅰ	30	○	理学療法士
骨関節障害理学療法Ⅱ	30	○	理学療法士
神経筋障害理学療法Ⅰ	30	○	理学療法士
神経筋障害理学療法Ⅱ	30	○	理学療法士
脳血管障害理学療法Ⅱ	30	○	理学療法士
内部障害理学療法Ⅰ	30	○	理学療法士
内部障害理学療法Ⅲ	30	○	理学療法士
地域理学療法学Ⅰ	15	○	理学療法士
実務経験者の合計時間数	510		

3年次

授業科目名	単位時間数	実務経験・専任	実務経験の内容
関連職種連携論	15	○	理学療法士
研究法	30	○	理学療法士
理学療法特論Ⅲ	30	○	理学療法士
理学療法評価学Ⅵ	15	○	理学療法士
運動療法Ⅲ	30	○	理学療法士
骨関節障害理学療法Ⅲ	15	○	理学療法士
神経筋障害理学療法Ⅲ	15	○	理学療法士
脳血管障害理学療法Ⅲ	15	○	理学療法士
実務経験者の合計時間数	165		

※理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則において

理学療法士である専任教員は、免許を受けた後5年以上

理学療法に関する業務に従事した者であること。

専任教員は5年以上の実務経験があります。

上記表の実務経験の内容の理学療法士は、専任教員となります。